

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

## ●日野デュトロ「吉野EDITION」実証試験（荷積走行試験）を行いました。

木材生産改善委員会では、令和4年10月31日～令和5年2月28日まで木材の生産向上に向けて、株式会社ヨシカワと3事業体の協力により林業現場の声を反映し開発された林業仕様トラックの日野デュトロ「吉野EDITION（3t・4WD）」の実証試験（荷積走行試験）に取り組みました。

また、実証期間中に2つの現場で現地見学会を開催し、合計35名の会員が参加しました。

### 【1回目見学会：中濃地域】（令和4年11月14日）

現地見学会では、吉野EDITIONの最大の特徴である、タイヤサイズがアップ（195/85/R16⇒225/85/R16）されていること、空荷時のタイヤの空転を防止のためリアバンパーに重りが設置されることについて説明された後、路面勾配24%での吉野EDITIONとA事業体が通常利用しているトラック（2t・4WD）との走行比較を行いました。

前日に雨が降り路面がぬかるんだ状態でしたが、吉野EDITIONは多少の横滑りが見られたが、スムーズに登坂しました。一方、A事業体のトラックでは、タイヤが横滑りしつつも勢いをつけることで登坂することができました。

実証協力事業体や見学会に参加者からは、パワーがある、走行が安定しているといった好感の声が聞かれました。



吉野 EDITION

### 1回目見学会の様子



↑ 質疑・応答

← 路面勾配24%箇所の走行

▼ 裏面へ続く

